



背景：小栗上野介忠順終焉の地
(倉渕町水沼)

肖像写真：東善寺提供

2027年のNHK大河ドラマ「逆賊の幕臣」の主人公に決定 本市中かりの幕臣・小栗上野介

横須賀の造船所建設をはじめ日本の近代化に大きく貢献し「明治の父」ともいわれる幕臣・小栗上野介忠順。無実の罪を着せられ、隠せしめ先の倉渕町で非業の死を遂げた小栗は、本市にもゆかりのある人物です。2027年のNHK大河ドラマ「逆賊の幕臣」で小栗が主人公として描かれることが決定。倉渕町をはじめ市内各地で喜びや期待の声が上がっています。今回号では小栗上野介忠順について、その功績や関連するイベントなどを紹介します。問い合わせは、観光課(☎027-321-1257)へ。



ワシントン海軍造船所見学後の記念写真
(前列右から2番目が小栗忠順)

小栗上野介忠順 略年表

1827年 (1歳)	神田駿河台(現在の東京都千代田区)で、小栗家の長男として生まれる
1843年 (17歳)	初めて江戸城へ登城し、將軍に御目見える
1855年 (29歳)	父が病死。小栗家の跡目を相続する
1859年 (33歳)	本丸御目付になる
1860年 (34歳)	日本初の遣米使節で目付として渡米。続けてアフリカ、アジアを巡り帰国。帰国後、外国奉行になる
1862年 (36歳)	勘定奉行勝手方、江戸町奉行、歩兵奉行など、幕府の要職を歴任する
1865年 (39歳)	小栗が提言した横須賀製鉄所(造船所)の建設開始
1868年 (42歳)	明治維新により、1月に全ての役職を罷免され、権田村(現在の倉渕町権田)への土着を決定 3月に権田村へ到着し、東善寺で仮住まいを始める 閏4月6日(現在の5月27日)倉渕町水沼の烏川河原で、明治新政府軍に斬首される

参考文献：市川光一・村上泰賢、1994、「幕末開明の人 小栗上野介」

日本の近代化につながる小栗の功績



小栗上野介忠順は文政10年(1827年)、神田駿河台(現在の東京都千代田区)で旗本の家で長男として生まれました。若い頃から才覚を表したポウハタン号の模型(東善寺蔵) 小栗は、34歳で日本初の遣米使節の目付としてポウハタン号に乗り込み渡米。続けてアフリカ、アジアと巡り、約9か月をかけて視察しました。

帰国後は外国・勘定・江戸町・歩兵奉行など幕府の要職を歴任。世界で得た見聞をもとに、横須賀の造船所の建設やフランス式軍隊の整備、日本初の株式会社の設立に取り組むなど、日本の近代化に向けた多くの業績を残しました。

42歳で職を解かれた小栗は、小栗家の領地の一つである現在の倉渕町権田に、妻子や家臣らと共に隠せしめられました。しかし、新政府軍により無実の罪を着せられ、倉渕町水沼の烏川河原で斬首されました。

倉渕で過ごした日々

小栗が倉渕町で過ごしたのは65日という短い期間でしたが、その功績は今も倉渕に残り、地元住民に受け継がれています。



東善寺に仮住まいをしていた小栗は、倉渕町権田にある人々の生活を支えてきた小高用水観音山に邸宅の建設を計画し、田畑と用水路を開発しました。邸宅は完成には至りませんでした。屋敷跡には礎石が残されています。また、沢水が細く水田耕作に困っていた小高地区の村人のため、小栗はフランス式測量技術で用水路を整備。この「小高用水」は、現在も小高地区を潤しています。

この他にも倉渕地域には、東善寺にある「小栗上野介の墓」や、顕彰慰霊碑のある烏川河川敷の「小栗上野介忠順終焉の地」など、小栗にまつわる史跡が残されています。

Interview



小栗公の功績を
多くの人に知ってほしい

小栗上野介顕彰会会長
市川 平治さん

NHK大河ドラマの放送が決まった時は驚きました。「小栗を顕彰することは天下に正義を訴えること」という気持ちで活動しているので、私たちの思いがやっとかなったという実感があります。

小栗公は、倉渕では「小栗さま」として子どもから大人まで親しまれています。ドラマの放送をきっかけに、より多くの方に小栗公の功績や人柄を知ってほしいですね。



小栗家の家紋「丸に立波」

【高崎市小栗上野介プロジェクト推進協議会を発足しました】

NHK大河ドラマの放送決定を受け、市内の関連史跡を訪れる観光客の増加が見込まれるため、地元の有識者をはじめとする推進協議会を発足しました。今後、史跡を巡る観光ルートや小栗上野介にちなんだ土産品の開発、展示施設の設置などを検討していく予定です。

小栗まつりを開催

日時 5月25日(日)午前10時
会場 倉渕小学校、東善寺(倉渕町権田)ほか

小栗上野介顕彰会は、毎年5月下旬に「小栗まつり」を開催しています。倉渕小学校では、開会式典の他、拓殖大学教授による講演会や倉渕中学校吹奏楽部による演奏会を実施。東善寺では、地元の野菜が並ぶ昼市が開かれる他、小栗の功績などを詠んだかるたを使った「小栗かるた会」やマンドリンの演奏会などが行われます。

詳しくは、同顕彰会事務局(☎027-378-3111)に問い合わせてください。



小栗上野介の墓がある東善寺